

神奈川県内の市町村の地域カスタディ

目的：まず自分の住んでいる地域を生活ベースでよく知ることを通じて地域社会活動に貢献すること。
またこれが、「まちづくり」や「マーケティング」のベースと考える。

目標：第1ステップ：経年比較

まず、茅ヶ崎市を対象に、誰でも入手可能な基本統計のデータを使って、経年比較（時系列分析）を軸に、必要な統計手法を使って分析を行う。

分析結果は、より親しんでもらえるよう、グラフ、写真、地図（GIS）を取り入れる。

第2ステップ：他市町村比較

第1ステップの分析を相似の市町村の分析を行い比較する。

第3ステップ：定性調査

- 分析項目
- 1、そこにどんな人がどれぐらい住んでいる？（人口動態）
 - 2、住んでいる人の働き口（就業構造、商業力・工業力比較、農業観光）
 - 3、市町村の財政事情 市町村財政比較分析、実質収支比率、公債費比率、公債費負担比率・起債制限比率、
 - 4、身近な生活環境（福祉・医療施設と運用実態、育児・保育所、障害者策、公園、交通機関、交通事故、犯罪、安心・安全の地域社会づくりなど。

2008年5月13日

林田 均平

西川 宣夫